不安を抱える女性の相談等支援事業【広島県福山市】

地域の実情と課題

これまでも女性の様々な問題に関する相談を実施してきたが、コロナ禍において、経済的、精神的に不安を抱える女性の孤独・孤立が課題とされる中で、新たな生活様式におけるSNSやインターネットを活用した相談やアウトリーチ型の相談など、相談体制の充実を図る必要がある。

また、不安を抱える女性同士が集える居場所を提供し、必要な相談等支援に繋いでいく必要がある。

事業の特徴

NPO法人等の民間団体に委託し、実施することで、よりきめ細かい寄り添った相談支援などの充実を図る。 また、子育で広場や不安を抱える女性同士が集える場所の提供

また、子育で広場や不安を抱える女性同士が集える場所の提供をすることで、社会とのつながりの回復や行政機関等の支援が届いてない人に対し、必要な支援につなぐことができる。

事業の効果

SNSやメール等を活用した相談やアウトリーチ型支援など、行政だけでは手が届きにくい支援が図られた。

相談支援の総件数430件と目標値(350件)を達成しており、相 談支援の充実が図られた。

目的•目標

不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復することができるよう、きめ細かい寄り添った相談支援などを充実させる。 ②目標値:相談件数350件(事業終了時)

連携団体

委託先のNPO法人及び関係行政機関や民間支援団体等官民 が連携して実施

今後の課題

相談支援の充実は、図られたと考えており、引き続き、官民が連携して取組む中で、不安を抱える女性が社会とのつながりを回復することができるよう、きめ細かく寄り添った支援を行う必要がある。

事業の概要

〇 事業目的

不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復することができるよう, NPO法人等の知見や能力を活用し, きめ細かい寄り添った相談支援などを充実させる

福山市

委託

連携

関係行政機関 民間支援団体

相談事業	11月	12月	1月	2月	3月	合計
拠点での電話・来所による相談	30	62	40	62	53	247
SNSやメールを活用した相談対応	3	29	20	34	1	87
アウトリーチ型支援(訪問支援)	4	8	9	7	9	37
相談内容に応じた同行支援	8	10	10	10	10	48
他機関連携後の相談者へのフォローアップ	2	3	6	0	0	11
合 計	47	112	85	113	73	430

NPO等の民間団体

(1) 相談事業

- ① NPO法人等の拠点としている施設での電話・来所による相談対応
- ② SNSやメールを活用した相談対応
- ③ ①及び②の相談者の希望をふまえたアウトリーチ型支援
- ④ 相談内容に応じた同行支援(関係機関・団体, 医療機関等)
- ⑤ 他機関へ連携した後の必要に応じた相談者へのフォローアップ
- (2) 絆・つながりを回復できるようにするための居場所の提供
 - ① 子育て広場などの事業による居場所づくり
 - ② 不安を抱える女性同士が集える場所の提供
 - ③ フードドライブによる生活支援と合わせ、相談も含めた居場所の提供
- (3) (1) 及び(2) の取組の対象となる女性に必要な生理用品等の提供



居場所の提供 (就労準備パソコン入門講座)